

第 22 回健康いわき 21 推進市民大会資料

- 1 第 22 回健康いわき 21 推進市民大会役員名簿
- 2 開催要綱
- 3 協議事項
 - (1) 大会の開催及び役割分担について
 - (2) 大会宣言・大会スローガンについて
 - (3) 予算について
 - (4) 表彰者の推薦について

1 第22回健康いわき21推進市民大会役員名簿

大会役職	団体名	代表者名
会 長	いわき市	内田 広之
副会長	一般社団法人いわき市医師会	木村 守和
副会長	いわき商工会議所	小野 栄重
副会長	いわき市保健委員会連合会	堀川 邦男

2 開催要綱

第1 趣旨

いわき市健康づくり計画「健康いわき 21」の推進及び普及・啓発に努め、本大会の開催を契機として、市民が心身ともに健康で、いきがいを持って生活ができる社会の実現に寄与するため、関係機関・団体などの協力と参加のもと、市民の健康づくりの普及を積極的に推進する。

第2 開催方法

1 参加団体

(1) 主催

健康いわき推進会議

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ・医療創生大学 | ・公益財団法人福島県保健衛生協会 |
| ・東日本国際大学 | いわき地区センター |
| ・一般社団法人いわき市医師会 | ・いわき健康管理センター |
| ・一般社団法人いわき市病院協議会 | ・いわき市健康推進員協議会 |
| ・一般社団法人いわき市歯科医師会 | ・公益社団法人福島県栄養士会いわき支部 |
| ・一般社団法人いわき市薬剤師会 | ・社会福祉法人いわき市社会福祉協議会 |
| ・福島県国民健康保険団体連合会 | ・いわき市民生児童委員協議会 |
| ・全国健康保険協会福島支部（協会けんぽ） | ・いわき市体育協会 |
| ・いわき商工会議所 | ・いわき市PTA連絡協議会 |
| ・いわき地区商工会連絡協議会 | ・いわき労働基準監督署 |

いわき市

(2) 共催

- | | |
|----------------------|----------------------|
| いわき市保健委員会連合会 | 福島県美容業生活衛生同業組合いわき方部会 |
| 公益社団法人福島県看護協会いわき支部 | いわき飲料水槽清掃管理協会 |
| 公益社団法人福島県柔道整復師会いわき支部 | 公益社団法人福島県獣医師会いわき支部 |
| いわき食品衛生協会 | 福島県赤十字血液センターいわき出張所 |
| いわき調理師会 | |

2 大会役員

大会会長1名、大会副会長若干名を置く。
(参加団体の代表者の中から互選により副会長を決める。)

3 運営会議

健康いわき推進会議において開催概要について協議し、役員会を必要に応じ開催する。

(1) 健康いわき推進会議

- ア 大会の企画、運営に関する事
- イ 大会の予算、決算に関する事

(2) 役員会

- ア 被表彰予定者の承認、表彰に関する事
- イ 大会の負担金に関する事
- ウ その他大会に関する事

4 事務局

いわき市健康づくり推進課に置く。

3 協議事項

(1) 大会の開催及び役割分担について

第 22 回健康いわき 21 推進市民大会の開催概要（案）

1 開催日時等

- (1) 日 時 令和 6 年 2 月 3 日（土）午後 2 時～4 時 30 分
- (2) 場 所 いわき市文化センター大ホール・大講義室
- (3) 参 加 者 健康いわき 21 推進団体の関係者及び市民
- (4) 参加想定数 150 人程度

2 開催プログラム

- (1) 開会のことば
（健康いわき 21 推進市民大会副会長）【案：いわき市医師会】
- (2) いわき市民憲章唱和
- (3) あいさつ
（健康いわき 21 推進市民大会会長）【案：市長 内田 広之】
- (4) 表彰・感謝状贈呈
 - ・ 保健衛生功労者表彰
（保健衛生事業の推進に献身的な活動を続け、その功績が顕著である者）
第 22 回健康いわき 21 推進市民大会会長表彰
 - ・ いわき市シルバーリハビリ体操指導者表彰
 - ・ 新型コロナ入院患者受入医療機関等感謝状贈呈
- (5) 来賓祝辞・来賓紹介
（地元選出国會議員、県議會議員（代表）、市議會議長）
- (6) 大会宣言
（健康いわき 21 推進市民大会副会長）【案：いわき市保健委員会連合会】
- (7) 閉会のことば
（健康いわき 21 推進市民大会副会長）【案：いわき商工会議所】
- (8) 運動ワークショップ「シルバーリハビリ体操実演」

(休 憩)
- (9) 食育セミナー「今から始めよう！～もしもに役立つ食の備え～」
講師：今泉 マユ子氏(オフィスRM代表取締役 管理栄養士)

3 健康づくり関連ブース

- ・ 減塩食普及プロジェクト「いわきひとしお」PR ブース
- ・ フレイル予防強化月間 PR ブース
- ・ お出かけ測定会 など

(2) 大会宣言・大会スローガンについて

大会宣言

全ての市民が生涯にわたり心身ともに健康で生き生きと生活ができる健康長寿社会を実現するためには、市民や団体、事業者、市等が一体となって健康づくりに取り組むことが重要となります。

そのために私たちは、市民の健康づくりは、市民等のそれぞれが健康に関する関心や必要な知識を持ち、自ら心身の状態に応じた健康づくりや生涯にわたって主体的に取り組むこと、さらには、市民の健康に関わる社会環境の整備や向上に取り組むことを基本とすることにより、健康寿命のさらなる延伸を目指します。

私たちは、本日ここに、いわき市健康づくり計画「健康いわき 21」の推進及び普及・啓発に努め、「ひと・まち・しごとが輝く健康づくり」のスローガンのもと、第 22 回健康いわき 21 推進市民大会の開催を契機として、市民が心身ともに健康でいきがいを持って生活ができる社会の実現を目指し、健康づくりを積極的に推進することを宣言します。

- 1 健康診査等により自己の健康状態を把握し、継続して自らの健康づくりに取り組みます。
- 2 自分に合った運動や社会参加を、暮らしの中に取り入れます。
- 3 豊かな地元の食材を使って、バランスよい食生活を送ります。
- 4 適切な休養を心がけ、こころの健康を保ちます。
- 5 健康を支えるまちや自然を守り育てます。

令和 6 年 2 月 3 日

第 22 回健康いわき 21 推進市民大会

大会スローガン

ひと・まち・しごとが輝く健康づくり

(3) 予算について

第22回健康いわき21推進市民大会予算(案)

(収入)

(単位:円)

項目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	説明
1 表彰負担金	300,000	312,000	▲12,000	6,000円*50人
2 繰越金	17,547	9,595	7,952	前年度繰越金
合計	317,547	321,595	▲4,048	

(支出)

(単位:円)

項目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減額	説明
1 表彰経費	300,000	312,000	▲12,000	個人表彰記念品代 5,000円*50人
				額縁、手提げ袋 1,000円*50人
2 雑費	17,547	9,595	7,952	
合計	317,547	321,595	▲4,048	

収入合計 317,547円

支出合計 317,547円

差額残額 0円

【参考】健康いわき21推進市民大会経費(市負担分)

項目	本年度予算額
講師謝金・旅費	142,580
大会プログラム・表彰状印刷費	168,850
会場費	22,936
合計	334,366

(4) 表彰者予定数について

健康いわき 21 推進市民大会「保健衛生功労者表彰」対象者数

No.	団体名	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回
1	いわき市保健委員会連合会	22	22	23	23	25
2	一般社団法人いわき市医師会	5	8	9	9	9
3	一般社団法人いわき市歯科医師会	5	10	5	4	2
4	一般社団法人いわき市薬剤師会	1	1	1	0	1
5	公益社団法人福島県看護協会いわき支部	2	2	2	2	2
6	一般社団法人いわき市病院協議会	0	0	0	2	2
7	公益社団法人福島県柔道整復師会いわき支部	1	1	1	1	0
8	いわき食品衛生協会	1	1	1	1	1
9	いわき調理師会	1	1	1	1	1
10	公益財団法人福島県保健衛生協会いわき地区センター	0	0	0	0	0
11	いわき市健康推進員協議会	2	1	2	2	1
12	公益社団法人福島県獣医師会いわき支部	1	0	1	1	0
13	公益社団法人福島県栄養士会いわき支部	1	1	1	1	1
合 計		67	42	48	47	45